開学４０周年記念事業
豊橋技術科学大学　未来ビークルシティリサーチセンター
第２０回シンポジウム
「次世代自動車技術の現状と将来　～自動運転と運転支援～　」

日時：２０１６年１１月２５日（金）１３：３０～１７：３０
会場：豊橋技術科学大学　A－１０１講義室
主催：豊橋技術科学大学 未来ビークルシティリサーチセンター
後援：豊橋市、田原市、豊橋商工会議所、田原市商工会、東三河産業創出協議会

近年、自動車関連技術は人工知能（AI）技術の導入などによって大きく変わりつつあります。本シンポジウムでは、自動運転技術・運転支援技術を中心とした次世代自動車技術の現状と将来について、名古屋大学未来社会創造機構 モビリティ部門長 特任教授の二宮芳樹先生をお招きし、ご講演いただきました。また、豊橋技術科学大学の次世代自動車技術の研究について、この分野で研究を進めている学内研究者が講演しました。

このシンポジウムに１６７名（学外７６名、学内９１名）の参加があり、講演後の質疑応答においても参加者からたくさんの質問が寄せられました。

シンポジウム終了後、今回のシンポジウムで講演した学内研究者の研究について、動態デモ実演やポスター展示を通じて参加者の皆様にご紹介しました。講演後のデモ展示ということもあり、参加者が熱心にその研究について研究者に質問する姿もみられました。

デモ・展示の見学終了後に開催した意見交換会では２５名の方にご参加いただいただき、次世代自動車技術について、さらに活発な議論が行われました。

【基調講演】
「自動運転技術の現状と将来」
名古屋大学未来社会創造機構　　モビリティ部門長　　特任教授　二宮芳樹 氏

【豊橋技術科学大学の次世代自動車技術研究紹介】
＜研究紹介１＞
「移動ロボットの環境認識技術と自動運転」
情報・知能工学系　教授　三浦 純
＜研究紹介２＞
「ソーシャルなロボットを介したクルマとドライバーのインタフェースデザイン」
情報・知能工学系　教授　岡田美智男
＜研究紹介３＞
「交通ログデータと自動運転が地域交通マネジメントにもたらすもの」
建築・都市システム学系　助教　松尾幸二郎
＜研究紹介４＞
「石炭・石油・電池に続く第４世代ビークル」
電気・電子情報工学系　教授　大平 孝

講演の様子

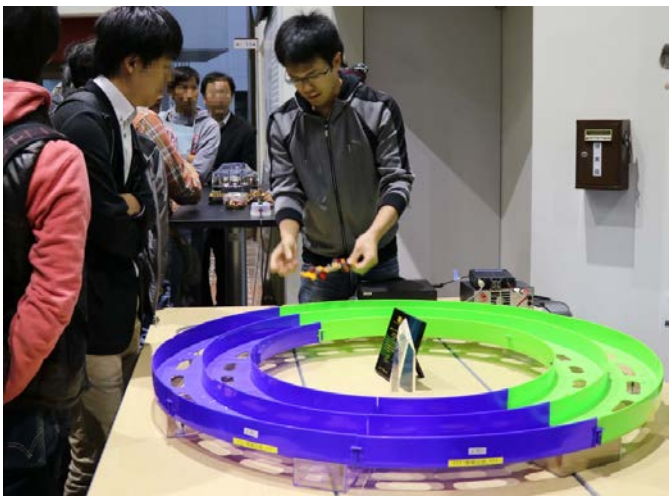
基調講演の様子

研究紹介１の様子

研究紹介２の様子

研究紹介３の様子

研究紹介４の様子

全体の様子

見学の様子